

市立柏病院建替え事業の経緯について

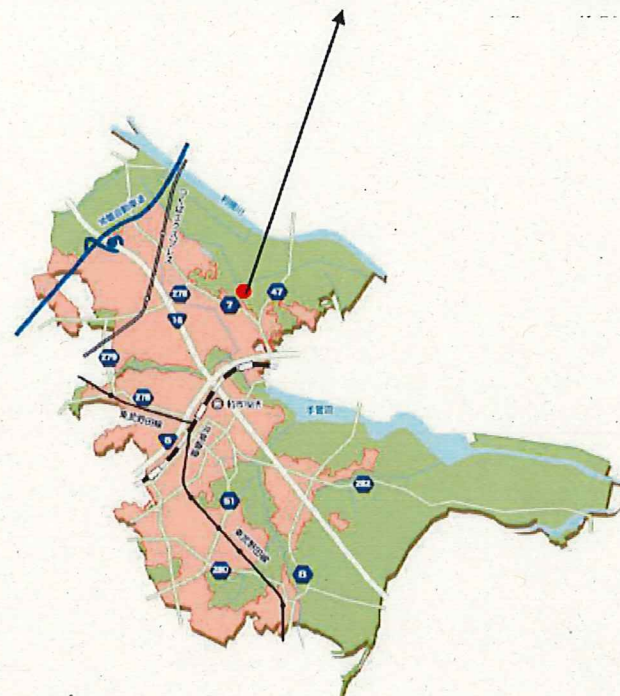
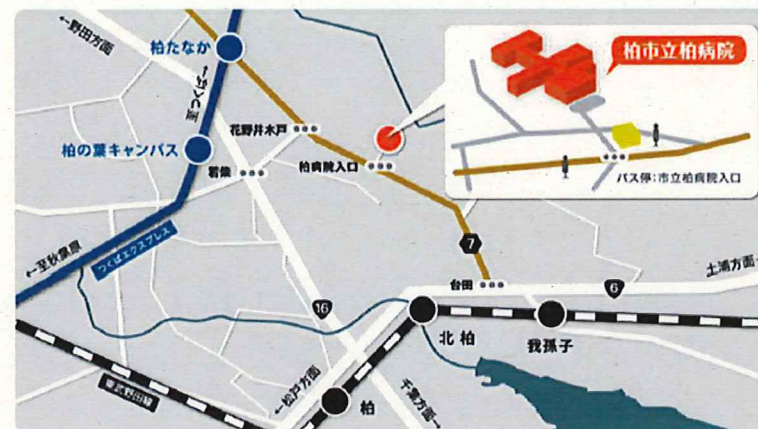


柏市 保健福祉部 医療公社管理課

平成28年5月31日

■ 市立柏病院の概要

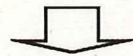
- 所在地
柏市布施 1 番地 3
- 許可病床数／科目数
一般 200 床／16 科
- 施設概要
敷地面積 約 40,000m²
(介護老人保健施設の敷地約 7,000m²を含む)
延床面積 約 12,000m²



- 開院 平成5年7月

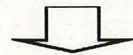
旧国立柏病院の払下げを受け、高齢者医療を柱に
診療科目4科・病床数100床／200床でスタート

①内科 ②外科 ③整形外科 ④理学診療科



- 急性期を担う病院へ移行

経営強化や医療制度改革に対応するため、診療科目を増加



- 現在

診療科目16科・一般病床数200床で運営

①内科 ②内分泌・代謝内科 ③神経内科 ④呼吸器内科
⑤消化器内科 ⑥肝臓内科 ⑦循環器内科 ⑧腎臓内科
⑨外科 ⑩整形外科 ⑪眼科 ⑫リハビリテーション科
⑬泌尿器科 ⑭麻酔科 ⑮放射線科 ⑯小児科

● 経営方法 一貫して公設民営方式

管理運営期間	団体	方式
平成5年7月～平成8年3月	社団法人柏地区医師会	管理委託
平成8年4月～平成18年3月	公益財団法人柏市医療公社	管理委託
平成18年4月～平成28年3月		指定管理者
平成28年4月～平成33年3月		指定管理者

● 施設の老朽化

名称	階数	築年月	延床面積(㎡)
外来管理治療棟	2	昭和51年11月	5,256
病棟	4	昭和53年3月	4,323
サービス棟	1	昭和53年3月	998

- ・ 医療のIT化、医療機器の進歩への対応が困難
- ・ 患者の待合スペース、診療スペースが狭い
- ・ 設備インフラ（電気、ガス、給水等）への障害
- ・ 療養環境のアメニティの低下

■ 建替え事業の経緯

1 中期構想の策定（平成25年3月）

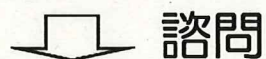
社会情勢の変化

地域医療ニーズの変化

施設の老朽化



柏市の地域医療体制を整備すべく、市立柏病院の今後の運営及び対応の方針を検討する



柏市健康福祉審議会 市立病院事業検討専門分科会
地域医療の現状と課題を分析・検討し、市立柏病院の役割・将来像を示す



柏市立柏病院中期構想の策定

中期構想の概要

I 地域医療の課題を踏まえ、これからの市立柏病院に求められる機能

- ① 小児救急医療への対応 — 24H365日で患者の受入れ
- ② 災害医療への対応 — 災害時の協力病院
- ③ 感染症医療への対応 — 保健所と連携して初動対応
- ④ 在宅医療支援 — 在宅医療の後方支援
- ⑤ 医療連携の推進 — 他の医療機関との連携

II 機能実現のための対応方針

- ①医師の確保 ②建替え ③経営体質の改善

2 整備基本方針の策定（平成26年3月）

中期構想を実現するため，審議会で審議検討し，
柏市立柏病院整備基本方針を策定

I 経営戦略

経営体質改善のための分析，課題を通した戦略の策定

II 整備基本計画

建設候補地（14候補⇒2候補），経営形態及び整備手法の検討

III 資金計画

建替えの想定事業費，財源の検討及び収支計画



	現在地	柏の葉候補地
場所	柏市布施1-3 北柏駅から約3.0キロメートル、柏駅から約5.5キロメートル	柏市正連寺(区画整理事業地のため番地なし) 柏の葉キャンパス駅から約0.8キロメートル、 柏駅から約5.6キロメートル
土地所有者	柏市	千葉県(区画整理事業の事業者)
敷地面積	約40,000平方メートル(併設の介護老人保健施設の敷地約7,300平方メートルを含む)	約15,000平方メートル
建物の延べ床面積	20,000平方メートル	
建て替え工期	8年 (ローリング方式(※))	5年 (更地に新しい建物を建てる)
建設事業費(概算)	125.6億円 (ローリング方式(※)による増加分約14億円を含む)	130.6億円 (移転先の土地購入費24億円(見込み)を含む)

※段階的に現在の建物を壊しながら新しい建物を建てる方式

3 移転建替えの方針を表明（平成26年9月）

- 小児2次救急医療に取り組み，公立病院の役割を果たす



- 現在地と柏の葉の2候補地を比較検討し，「柏の葉への移転」と「現在地への診療所の設置」を表明

- 移転の主な理由

- ① 医師の確保 周辺の医療機関との連携
- ② 今後の人口動態 将来の人口増が見込まれる
- ③ 機能分化 1次医療は現在地の診療所で

- 市民説明会を実施（市立柏病院の課題，将来像，建設候補地の選定の経緯に関するもの）（平成26年11月）

4 建替え事業の凍結 と 意見交換会の実施

- 移転建て替え事業の凍結を表明（平成27年2月）
 - (1) 賛成意見のほか、周辺住民・市議会を中心に、多くの疑問や反対の声をいただく
 - (2) 公明党・柏市医師会から、「事業凍結」の要望書が提出される



当分の間、移転建て替え事業を凍結
市民のご理解をいただけるよう、慎重に進めるため

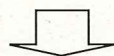
- 凍結期間中、意見交換会を実施（平成27年5月～12月）
市立柏病院のあり方や、建替え事業に対する意見を聴くため、町会単位の小規模な意見交換会を実施
57町会／市内291町会



一人一人の置かれた立場や環境、年代等によって、
建て替えに対する考え方が大きく異なる

5 市立柏病院の将来像を再検討（平成28年3月）

- (1) 移転建替え事業の凍結後、事態がこう着している
- (2) 市議会の柏清風から「再検討」に関する質問あり



移転建て替え事業を白紙とし、市立柏病院の
あり方から再検討する



諮問

柏市健康福祉審議会市立病院事業検討専門分科会
において市立柏病院のあり方を審議いただく
（平成28年5月～）